

# 都市再生整備計画(第1回変更)

たきざわむら やく ぼしゅうへん  
滝沢村役場周辺地区

いわて たきざわむら  
岩手県 滝沢村

平成25年7月



## 都市再生整備計画の整備方針等

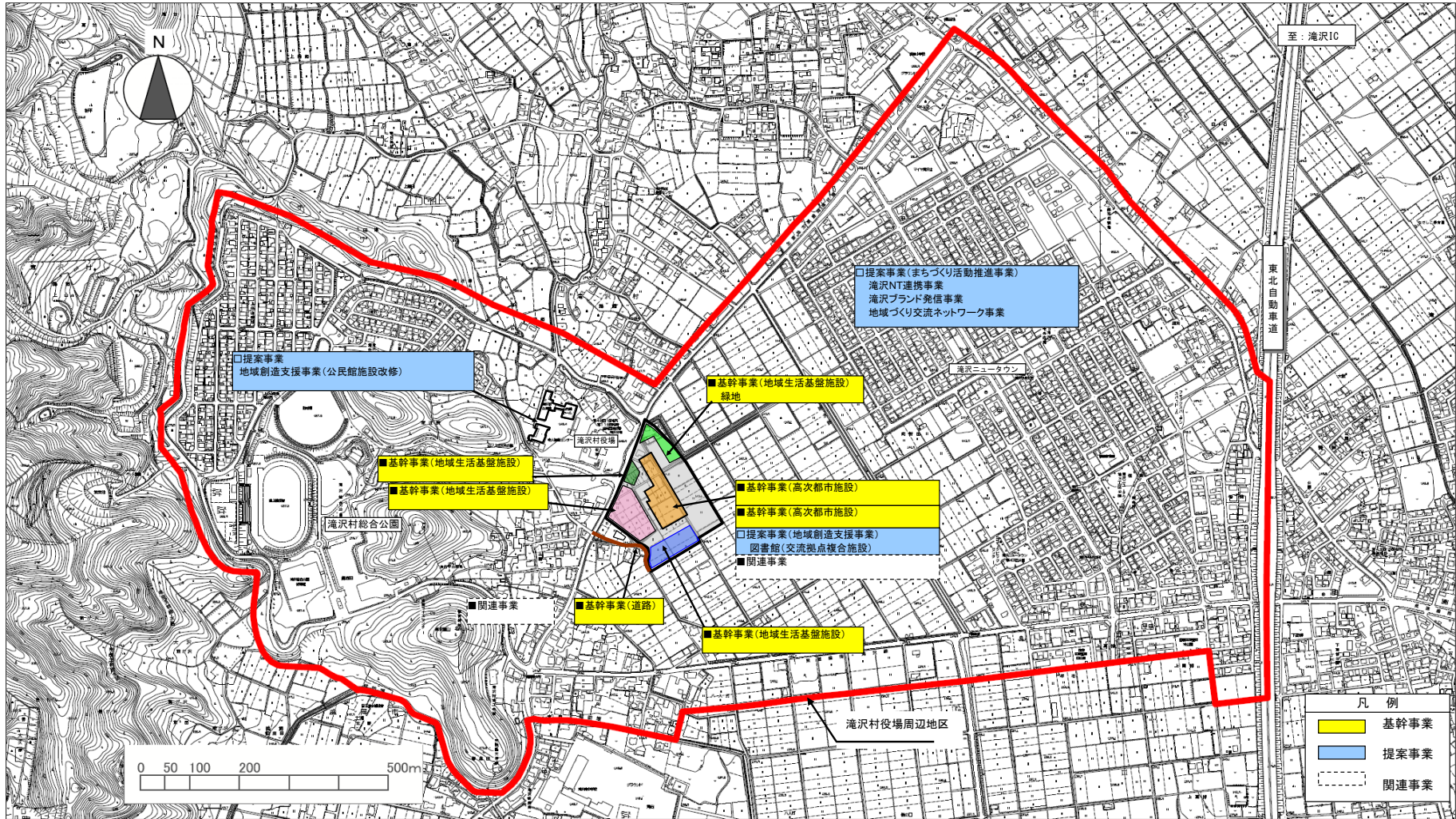
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1（地域交流拠点の充実による学習・交流・団体活動の促進を図る）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の交流・学習・地域活動を促進する拠点施設の整備により、住民が集い、自ら解決するしくみづくりを構築する。</li> <li>・新施設、既存施設が一体となって公共・公益ゾーンを形成し、住民と産学官などがネットワークを形成し、一体となったまちづくりを進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹事業/高次都市施設/地域交流センター/交流拠点複合施設</li> <li>・基幹事業/地域生活基盤施設/広場</li> <li>・基幹事業/地域生活基盤施設/緑地</li> <li>・提案事業/地域創造支援事業/図書館整備</li> <li>・提案事業/地域創造支援事業/公民館施設改修事業</li> </ul>
<p>整備方針2（地域の農林水産物、地域産品等を情報発信するとともに新ブランドを創造し地域経済の活性化を図る）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村内の農林水産物とその加工品、工芸製品などの情報発信と加工、販売、新製品の開発を行う施設整備を行う。</li> <li>・チャグチャグ馬コ、岩手山、宮沢賢治など村内の観光資源の情報発信を行い、イベントにより、また周辺市街地との連携により、観光客を含めた経済交流を促進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹事業/高次都市施設/観光交流センター/産業雇用創造センター</li> <li>・提案事業/まちづくり活動推進事業/滝沢ニュータウン連携事業</li> <li>・提案事業/まちづくり活動推進事業/滝沢ブランド発信事業</li> </ul>
<p>整備方針3（防災に強い村と安心安全のネットワーク作り）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災の要となる防災広場を整備し、併せて消防コミュニティ施設の整備を行う。</li> <li>・防災訓練などを通し、地域における自主防災会の強化とネットワーク化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹事業/地域生活基盤施設/防災広場</li> <li>・基幹事業/地域生活基盤施設/調整池</li> <li>・基幹事業/高次都市施設/地域交流センター/消防コミュニティセンター</li> </ul>
<p>その他</p> <p>○滝沢村市民活動支援センターの設置について 各地域活動や個人の学習や交流の受け入れ先になる団体の活動を支援するため、滝沢村市民活動支援センターを新たに設置し、各団体が抱える共通の課題（役員後継者や新規加入の促進、魅力ある企画、活動の効果的PR、活動資金など）に応えるため団体間の交流・ネットワーク作り、各種研修（リーダー・ファシリテーター等の人材教育、広報誌・ブログ等を活用したPR術、財務その他の組織強化など）を行う。</p> <p>○役場前キャンパスの検討について 当村にある3大学の教授、学生等は、全国各地から訪れており、総合政策学部や社会福祉学部といった地域の効果的施策や地域福祉を学部のテーマに上げているところもある。これらの学のノウハウや学生の若い発想や行動力を地域交流センターでの学習や新企画、まちおこしセンターでの新ブランド創出などにつなげたいものである。</p>	



都市再生整備計画の区域

滝沢村役場周辺地区(岩手県滝沢村)	面積	215.6 ha	区域	滝沢村鶉飼字鳥谷平、稲荷、下鶉飼、中鶉飼、先古川、鯉森、向新田、狐洞、笹森、の全部と御庭田、八人打、滝向、下高柳、上高柳、大緩の一部
-------------------	----	----------	----	--

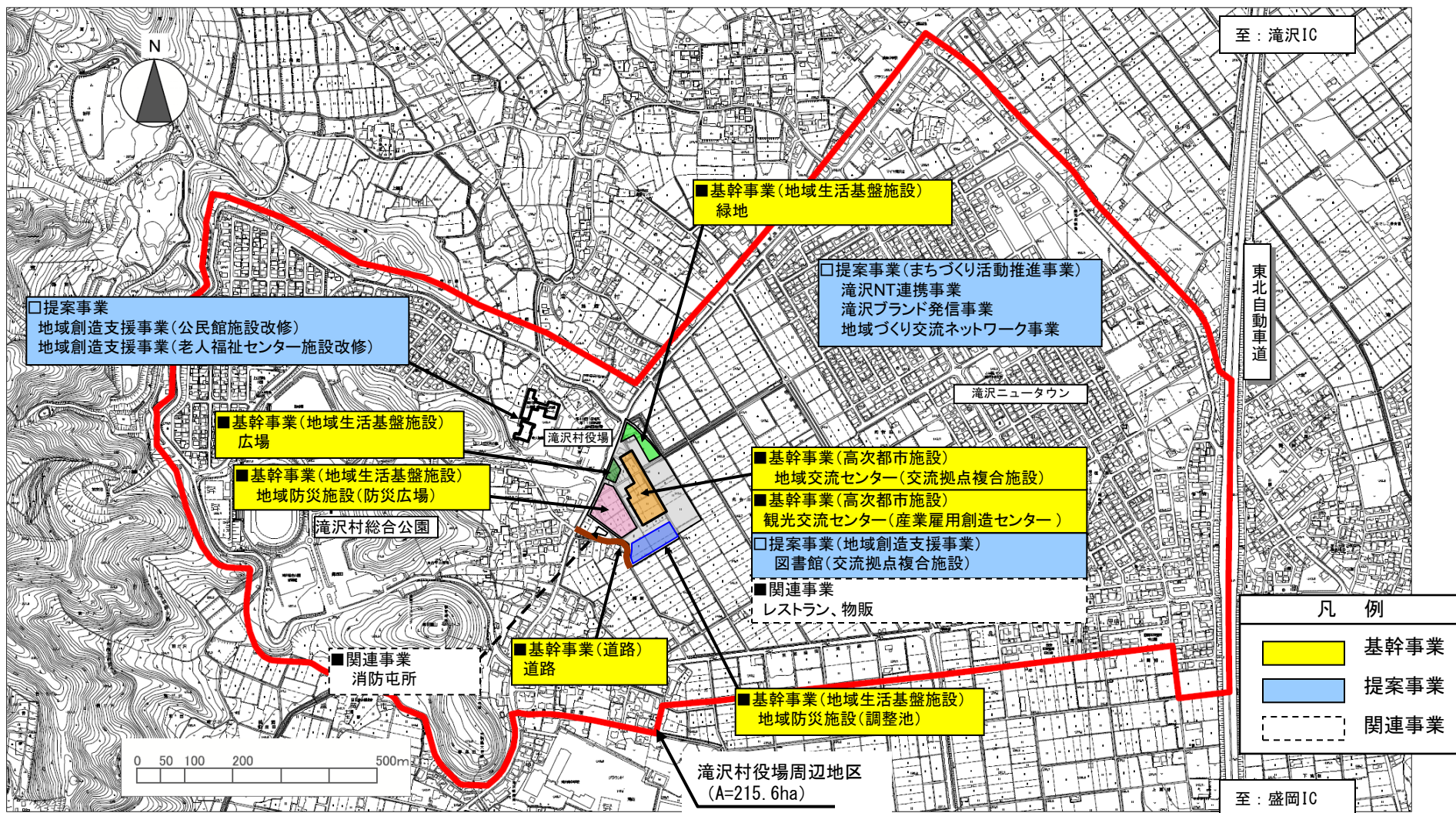
※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。





## 滝沢村役場周辺地区(岩手県滝沢村) 整備方針概要図

目標	大目標: 滝沢村役場周辺に魅力ある行政・公益施設ゾーンを創出し、村民の交流と学習により活力ある村づくりの拠点とする。	代表的な指標	地域交流センターと図書館の利用者数 (人)	25,065	(H22年度)	→	150,000	(H28年度)
	目標1: 公共施設等を整備し、住民の生活利便の向上を図る。		まちづくりコミュニティ交流回数 (回)	5	(H22年度)	→	10	(H28年度)
	目標2: 村の情報発信・ブランド創出の拠点を整備し、交流人口の拡大を図る。		役場周辺地域のイベント回数 (回)	5	(H22年度)	→	10	(H28年度)



# 社会資本総合整備計画

(第1回変更)

平成25年7月

岩手県滝沢村

社会資本総合整備計画

平成 年 月 日

計画の名称	27 交流と学習による持続可能なまちづくり					交付対象	岩手県滝沢村								
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)														
計画の目標	滝沢村役場周辺に魅力ある行政・公益施設ゾーンを創出し、村民の交流と学習により活力ある村づくりの拠点とする。 ・公共施設等を整備し、住民の生活利便の向上を図る。 ・村の情報発信・ブランド創出の拠点を整備し、交流人口の拡大を図る。 ・村内の大学や人材を活用しつつ、交流を促進し、住民活動の受け入れ先としての組織の強化を図る。														
計画の成果目標(定量的指標)	・地域交流センターと図書館の利用者数を25,065人/年(H22)から150,000人/年(H28)に向上 ・地域まちづくり推進委員会、自治会、NPO、大学等が交流を行う回数を5回/年(H22)から10回/年(H28)に向上 ・役場周辺地域において地域活性のために行うイベントの回数を5回/年(H22)から10回/年(H28)に向上														
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考						
						当初現況値 (H22末)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H28末)							
	現図書館の年間利用者数と新図書館及び地域交流センターの想定利用者数を算出。 (H22地域交流センターと図書館の利用者数) = (H23現有図書館利用者数25,065人) (H28地域交流センターと図書館の利用者数) = (H28新図書館想定利用者数50,000人 + 地区交流センター利用者想定数100,000人) 地域まちづくり推進委員会、自治会、NPO、大学等が交流を行う回数について、現在回数と将来回数を算出。 (H22地域まちづくり推進委員会、自治会、NPO、大学等が交流を行う回数) = (H22実施された回数5回) (H28地域まちづくり推進委員会、自治会、NPO、大学等が交流を行う回数) = (H28実施される計画の回数10回) 役場周辺地域において地域活性のために行うイベントの回数について、現在回数と将来回数を算出。 (H22役場周辺地域において地域活性のために行うイベントの回数) = (H22実施された回数5回) (H28役場周辺地域において地域活性のために行うイベントの回数) = (H28実施される計画の回数10回)					25,065人	26,000人	150,000人							
						5回	6回	10回							
						5回	6回	10回							
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,378.5百万円	A	3,378.5百万円(うち提案事業分 851.9百万円)	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)		0.0%				
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
			滝沢村	直接	滝沢村	滝沢村役場周辺地区都市再生整備計画事業	地域交流センター等 215.6ha	滝沢村	H24	H25	H26	H27	H28		
合計													3,610.4		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号												備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			



(参考図面)

計画の名称	交流と学習による持続可能なまちづくり		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	岩手県 滝沢村

